

施 策 : 123 心と体の健康対策の推進  
 基本事業 : 12303 生活習慣病・難病対策の推進

**主な取組内容**

・ライフステージに応じた生活習慣病対策を進めることで、重症化防止につなげます。また、難病患者等へ適切な医療提供・療養支援を推進します。

※ 難病とは、原因不明、治療方法が未確立で、後遺症のおそれが少なくない疾病。経過が慢性にわたり、単に経済的な問題のみならず、介護等に著しく人手を要するために家族の負担が重く、また、精神的にも負担の大きい疾病です。

**1 特定疾患医療受給状況**

特定疾患治療研究対象疾患は、年々追加されております。

- 平成10年 5月 「神経線維腫症」が追加されました。
- 平成10年12月 「亜急性硬化性全脳炎」、「バッド・キアリ（Budd—Chiari）症候群」「特発性慢性肺血栓塞栓症（肺高血圧型）」が追加されました。
- 平成11年 4月 「ファブリー（Fabry）病」が追加されました。
- 平成12年 4月 「副腎白質ジストロフィー」が追加されました。
- 平成15年 4月 「ウィリス動脈輪閉塞症」が「モヤモヤ病」に、「クロイツフェルト・ヤコブ病」が「プリオン病」に改名され、従来疾患番号16に分類されておりました。「多系統萎縮症」が疾患番号27に変更されました。
- 平成21年10月 「家族性高コレステロール血症（ホモ接合体）」、「脊髄性筋萎縮症」、「球脊髄性筋萎縮症」、「慢性炎症性脱髄性多発神経炎」、「肥大型心筋症」、「拘束型心筋症」、「ミトコンドリア病」、「リンパ管筋腫症（LAM）」、「重症多形滲出性紅斑（急性期）」、「黄色靱帯骨化症」、「間脳下垂体機能障害」が追加されました。

（平成25年3月31日現在）

番号	病 名	受給者数	番号	病 名	受給者数
1	ベ ー チ ョ ッ ト 病	44	30	広 範 脊 柱 管 狭 窄 症	5
2	多 発 性 硬 化 症	37	31	原 発 性 胆 汁 性 肝 硬 変	67
3	重 症 筋 無 力 症	45	32	重 症 急 性 膵 炎	2
4	全 身 性 エ リ テ マ トー デ ス	130	33	特 発 性 大 腿 骨 頭 壊 死 症	19
5	ス モ ン	8	34	混 合 性 結 合 組 織 症	24
6	再 生 不 良 性 貧 血	26	35	原 発 性 免 疫 不 全 症 候 群	3
7	サ ル コ イ ド ー シ ス	47	36	特 発 性 間 質 性 肺 炎	8
8	筋 萎 縮 性 側 索 硬 化 症	31	37	網 膜 色 素 変 性 症	55
9	強 皮 症、皮 膚 筋 炎 又 は 多 発 性 筋 炎	135	38	プ リ オ ン 病	0
10	特 発 性 血 小 板 減 少 性 紫 斑 病	62	39	原 発 性 肺 高 血 圧 症	8
11	結 節 性 動 脈 周 囲 炎	9	40	神 経 織 維 腫 症	7
12	潰 瘍 性 大 腸 炎	321	41	亜 急 性 硬 化 症 全 脳 炎	0
13	大 動 脈 炎 症 候 群	10	42	バ ッ ド ・ キ ア リ 症 候 群	1
14	ビ ュ ル ガ ー 病	12	43	特 発 性 慢 性 肺 血 栓 塞 栓 症	6
15	天 疱 瘡	14	44	ラ イ ソ ゾ ー ム 病（フ ア ブ リ ー 病 含 む）	1
16	脊 髄 小 脳 変 性 症	91	45	副 腎 白 質 ジ ス ト ロ フ ィ ー	0
17	ク ロ ー ン 病	77	46	家 族 性 高 コ レ ス テ ロ ー ル 血 症（ホ モ 接 合 体）	1
18	難 治 性 の 肝 炎 の う ち 劇 症 肝 炎	2	47	脊 髄 性 筋 萎 縮 症	0
19	悪 性 関 節 リ ウ マ チ	14	48	球 脊 髄 性 筋 萎 縮 症	1
20	パ ー キ ン ソ ン 病	344	49	慢 性 炎 症 性 脱 髄 性 多 発 神 経 炎	5
21	ア ミ ロ イ ド ー シ ス	6	50	肥 大 型 心 筋 症	7

22	後縦靭帯骨化症	171	51	拘束型心筋症	0
23	ハンチントン舞蹈病	0	52	ミトコンドリア病	0
24	モヤモヤ病（ウイルス動脈輪閉塞症）	25	53	リンパ管筋腫症（LAM）	2
25	ウェゲナー肉芽腫症	6	54	重症多形滲出性紅斑（急性期）	0
26	特発性拡張型（うっ血）心筋症	94	55	黄色靭帯骨化症	9
27	多系統萎縮症	29	56	間脳下垂体機能障害	45
28	表皮水疱症	2			
29	膿疱性乾癬	2		計	2,070

## 2 難病在宅ケア事業

### 難病相談

#### (1) 所内・所外面接

医療受給者証交付申請時等に患者及び家族に面接し、疾病や医療及び療養生活等について行っています。

(平成24年度)

申請時 面接件数	(再掲) 延べ件数		
	新規申請	継続申請	変更申請等
267	267	1,883	576

#### (2) 個別支援

療養上の様々な問題を調整し、関係機関と連携して援助することにより、難病患者が在宅でよりよい生活が継続できるよう支援しています。

筋萎縮性側索硬化症 在宅患者 家庭訪問件数 5件

## 3 肝炎治療特別促進事業

B型・C型ウイルス性肝炎インターフェロン治療、B型ウイルス性肝炎核酸アナログ製剤治療医療費助成制度

#### (1) 事業の目的

B型・C型ウイルスの除去を目的に、インターフェロン治療、核酸アナログ製剤にかかる医療費を助成します。

#### (2) 受給者数

(平成24年度)

C型肝炎	B型肝炎		
	インターフェロン	核酸アナログ	
新規	新規	新規	更新
58名	0名	13名	69名

※核酸アナログ製剤治療については、医師が治療継続を必要と認める場合は継続を認めます。

### (3) C型肝炎インターフェロン治療医療費助成について

肝炎治療受給者証の有効期限は1年以内となっておりますが、一定の条件を満たした受給者については、例外的に助成期間の延長又は2回目の申請を認めます。

(平成24年度)

助成期間の延長の受給者数	4名
2回目の制度利用者数	4名

## 4 原爆被爆者健康管理の状況

原子爆弾被爆者に対する援護に関する法律に基づき、被爆者健康手帳所持者に対する健康診断の実施及び被爆者のうち認定された者に対して、医療特別手当等の給付事務を行っています。

### (1) 定期健康診断実施状況

(平成24年度)

	対象者数	一般検査 受診者数	肝機能検査 受診者数	ヘモグロビンA1C 検査受診者数	精密検査 受診者数
第1回健康診断	55名	26名	26名	23名	0名
第2回健康診断	52名	16名	16名	15名	0名

※健康診断対象者は被爆者手帳所持者・第一種健康診断受給者証交付者・第二種健康診断受給者証交付者です。

※うち被爆者健康手帳所持者数：50名 (平成25年3月31日現在)

### (2) 手当受給状況

(平成25年3月31日現在)

手 当 の 種 類	受 給 者 数
医療特別手当	0
保健手当	2
介護手当	0
健康管理手当	46
計	48

## 5 ハンセン病患者等支援事業

### ハンセン病相談事業

日 時	場 所	相談者数	内 容
平成24年6月21日（木曜） 15時00分～16時00分	三重県津庁舎 保健所棟検診室	1名	医師による 相談及び診察
平成24年12月13日（木曜） 15時00分～16時00分	三重県津庁舎 保健所棟検診室	1名	医師による 相談及び診察

## 6 骨髄バンク事業

骨髄バンク推進のため、骨髄移植に関する正しい知識の普及啓発とドナー登録者確保のため、献血の街頭キャンペーン時に集団登録受付を行っています。

骨髄ドナー登録者集団受付

（平成24年度）

日 時	場 所	登 録 者 数
平成24年 7月12日（木曜）	イオン津店	8名
平成24年12月23日（日曜）	イオンタウン津城山	3名
平成25年 1月 6日（日曜）	イオン津店	2名
計		13名